

# 平成31年度予算のお知らせ

健保財政改善には皆さまのご理解・ご協力が欠かせません!

第168回ダイハツ系連合健康保険組合【2月25日(月)開催】において平成31年度予算が承認されました。

平成31年度は、消費税増税による医療費や薬代の値上げが決まっています。(平成31年10月受診分から)高額な新薬の発売などもあり、皆さまの自己負担も含め、医療費の大幅な増加が予想されます。

高齢者のための拠出金支払いも、依然として重い負担のままです。

当健保組合も含め、多くの健保組合が財政的に困難な状況に直面しています。

多くの組合が保険料率の引上げで財政改善を図るなか、当組合は、平成31年度も継続的な自助努力を行い**10%の保険料率を堅持**します。

しかし、健保組合の自助努力だけでは限界があります。毎日の生活での皆さまの小さな協力(気軽な受診は控える、軽度の時は市販薬を使ってみる、夜間・休日受診は避ける、ジェネリック薬を使うなど)が組合員の保険料負担を増やさない最も効果的な方法です。

事業主の皆さま、組合員の皆さまにおかれましては、引き続き健保組合へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

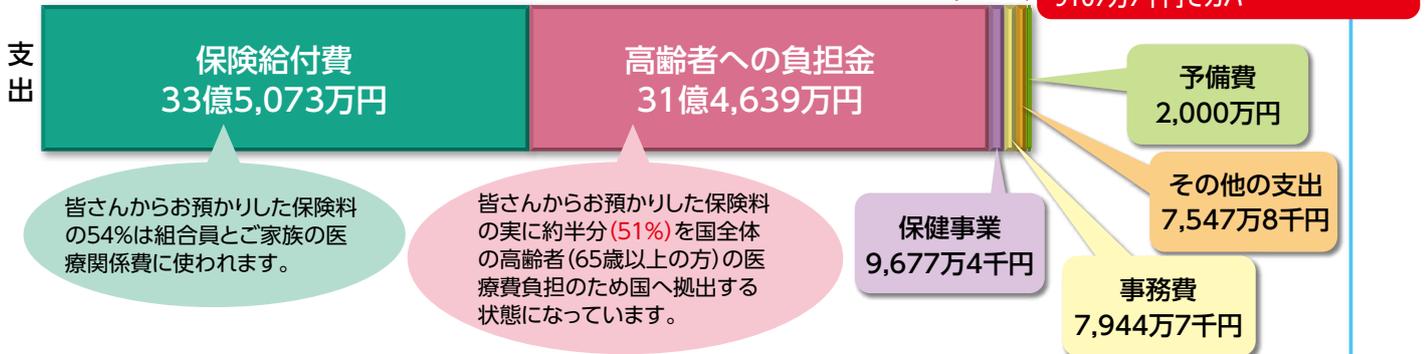


## 健康保険予算

収入合計額 67億6,881万9千円



支出合計額 67億6,881万9千円



保険料と組合独自の収入を超える支出超過分を組合財産4億641万4千円や国や上部団体(健保連)からの補助金9107万7千円でカバー

皆さんからお預かりした保険料の54%は組合員とご家族の医療関係費に使われます。

皆さんからお預かりした保険料の実に約半分(51%)を国全体の高齢者(65歳以上の方)の医療費負担のため国へ拠出する状態になっています。

経常収支差引額 ▲4億7,512万4千円

医療費と拠出金で保険料収入を3億287万7千円超過

平成31年度予算概要  
(各種基礎データ)

健康保険料率=10%	
事業主=5.39%	被保険者=4.61%

平成31年度適用状況	
年間平均被保険者数	12,356人
平均年齢	38.05歳
平均標準報酬月額	335,080円
平均年間賞与額	1,207,000円

## 介護保険予算

皆さんから納付いただいた介護保険料で、国に指定された負担額を納めています。

介護保険料は全国の市区町村に配分され高齢者の介護の費用として使われています。

介護保険料率は、引き続き1.64%となりました。

介護保険予算総額 5億3,257万6千円			
収入		支出	
介護保険料収入	5億2,157万3千円	介護保険納付額	5億2,786万5千円
準備金繰入	1,100万円	その他支出	471万1千円
その他収入	3千円		

平成31年度予算概要(各種基礎データ)

介護保険料率=1.64%	
事業主=0.82%	被保険者=0.82%

平成31年度適用状況	
介護保険対象者	7,459人
介護保険納付対象者	5,406人
平均標準報酬月額	389,130円
平均年間賞与額	1,436,000円